

新入社員歓迎の言葉

令和3年4月3日

生田産機工業株式会社 代表取締役社長 生田泰宏

例年であれば、桜咲き誇るこの素晴らしい季節の京都には国内外から多くの観光客が訪れていました。日本は桜の薄ピンク色に世界各国の色彩が混じり、世界がますます国境を意識することが無く自由な人とモノの往来が、東京オリンピックに向かって躍動的に進んでいました。

そんな疑いのない世界の景色が一変した昨年、第4波の懸念が心配される本日4月3日、晴れて3名の新入社員を迎える事が出来ました。

世界は一時的にその扉が閉ざされていますが、当社は20年以上も前から社員の国際化が進み、他文化理解、尊重、共感を通じて世界に顧客が広がってきました。いずれ新型コロナウイルスとの戦いも世界がONE・TEAMとなり勝つ日が来ることを願っています。

SYさん、MTさん、KSさん、誠に本日の入社おめでとうございます。日本には270万社もの企業がある中で、皆さんとの奇跡的といえるご縁が生まれ、IKUTAグループで社会の一步を歩み始めることになりました。

当社はCREDOに示すように人間力を磨く事をとても大事にしています。人間的魅力があるとはどういうことでしょうか？

本日入社3名にはすでに、貴方しか持っていない人間的魅力がすでに宿っています。その魅力（個性）が仕事を通じて掘り起こされ、磨き、磨かれ、会社の理念であります「世のため人のために尽くせる人」となれるように一步一步、成長の階段を登って行って下さい。

会社創業101周年を終えて一步踏み出した2021年。当社は101周年を迎えるにあたって、IKUTAグループが大事にしている考えを象徴的に表すコンセプトワードとして

Big Tree One Family Company と決めました。

『100年前、1919年にまかれた小さな種は

大地に根をおろし、春に芽吹き、夏の日差しに若葉を広げ伸ばす。

秋には花咲き結実し、冬に落ちた葉も木の更なる大きな成長のために、大地の養分の役割を果たす。

幾多の風雪に耐えながらも毎年着実に年輪を重ね、幹を太くする。

幾重にも枝を張り巡らせ、大樹となり、その下に人は集い、共に成長し年を重ねていく』

私はじめ、役員、先輩社員達は、貴方達が入社後1年を経た翌年の春には、ご両親様、ご友人達に「良い会社」に入社出来て良かったと報告をしてもらえるように、精一杯大事に育て、そして育ち合おうと思っています。

以上で令和3年新入社員歓迎の言葉と致します。